

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成24年9月6日 (2012.9.6)

【公表番号】特表2011-530277(P2011-530277A)

【公表日】平成23年12月22日 (2011.12.22)

【年通号数】公開・登録公報2011-051

【出願番号】特願2011-521593(P2011-521593)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 14/05 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/22 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 11/02 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/16 (2006.01)

A 6 1 P 1/02 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 A

C 0 7 K 14/05 Z N A

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/00 1 0 1

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 31/22

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

A 6 1 P 11/02

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 1/02

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月20日 (2012.7.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配列番号 1 で示されるアミノ酸配列の 188 番から 386 番までのアミノ酸配列を有するエプスタイン - バーウイルスタンパク質 LMP 1 由来のポリペプチドに特異的に結合する抗体または抗体の断片を含んでなる、医薬として用いるための組成物。

【請求項 2】

配列番号 1 で示されるアミノ酸配列の 188 番から 386 番までのアミノ酸配列を有するエプスタイン - バーウイルスタンパク質 LMP 1 由来のポリペプチドのうちの少なくとも 10 アミノ酸からなる断片に対して特異的に結合する抗体または抗体の断片を含んでなる、請求項 1 に記載の医薬として用いるための組成物。

【請求項 3】

配列番号 1 で示されるアミノ酸配列の 306 番から 318 番までのアミノ酸配列を有するエプスタイン - バーウイルスタンパク質 LMP 1 由来のポリペプチドに特異的に結合する抗体または抗体の断片を含んでなる、請求項 1 に記載の医薬として用いるための組成物。

【請求項 4】

配列番号 1 で示されるアミノ酸配列の 188 番から 386 番までのアミノ酸配列を有するエプスタイン - バーウイルスタンパク質 LMP 1 由来のポリペプチドのうちの少なくとも 10 アミノ酸からなる断片を含んでなる、医薬またはワクチンとして用いるための組成物。

【請求項 5】

配列番号 1 で示されるアミノ酸配列の 188 番から 386 番までのアミノ酸配列を有するエプスタイン - バーウイルスタンパク質 LMP 1 由来のポリペプチドを含んでなる、請求項 4 に記載の医薬またはワクチンとして用いるための組成物。

【請求項 6】

配列番号 1 で示されるアミノ酸配列の 306 番から 318 番までのアミノ酸配列を有するエプスタイン - バーウイルスタンパク質 LMP 1 由来のポリペプチドを含んでなる、請求項 4 に記載の医薬またはワクチンとして用いるための組成物。

【請求項 7】

下記から選択される 1 種のポリペプチドをコードするポリヌクレオチドを含んでなる、医薬またはワクチンとして用いるための組成物：

- 配列番号 1 で示されるアミノ酸配列の 188 番から 386 番までのアミノ酸配列を有するエプスタイン - バーウイルスタンパク質 LMP 1 由来のポリペプチドのうちの少なくとも 10 アミノ酸からなる断片、
- 配列番号 1 で示されるアミノ酸配列の 188 番から 386 番までのアミノ酸配列を有するエプスタイン - バーウイルスタンパク質 LMP 1 由来のポリペプチド、または
- 配列番号 1 で示されるアミノ酸配列の 306 番から 318 番までのアミノ酸配列を有するエプスタイン - バーウイルスタンパク質 LMP 1 由来のポリペプチド。

【請求項 8】

エプスタイン - バーウイルス陽性の腫瘍の予防または治療のための、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 9】

鼻咽頭癌、胃癌、パーキットリンパ腫、ホジキンリンパ腫、エイズ患者で引き起こされたリンパ腫、食道および肝内胆管癌、鼻 NK / T 細胞リンパ腫、並びに口腔毛髪状白斑症 (OHL) の予防または治療のための、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 10】

鼻咽頭癌の予防または治療のための、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 11】

配列番号 1 で示されるアミノ酸配列の 306 番から 318 番までのアミノ酸配列からな

る、エプスタイン - バーウイルスタンパク質 L M P 1 由来のペプチド。

【請求項 1 2】

請求項 1 1 に記載のペプチドをコードするポリヌクレオチド。

【請求項 1 3】

請求項 1 2 に記載のポリヌクレオチドで形質転換した宿主細胞。